

住宅用リチウムイオン蓄電システム

品名	Enezza(エネレッツァ)		
形式	EGS-LM0500	EGS-LM1000	EGS-LM1500
蓄電池ユニット	1台	2台	3台
蓄電池定格容量	5.0kWh	10.0kWh	15.0kWh
蓄電池初期実効容量	4.0kWh	8.0kWh	12.0kWh
希望小売価格(税込) ^{※1}	2,750,000円	4,730,000円	6,710,000円

蓄電池ユニット

型式	LBS-0500
蓄電池容量 ^{※2}	5kWh/10kWh/15kWh ^{※3}
蓄電池定格電圧	153.6V
電池電圧範囲	DC96.0V～172.8V
運転モード	押し上げなし:売電モード、グリーンモード、フルグリーンモード 押し上げあり:売電押上モード その他:おまかせ運転モード、待機モード、強制充電モード
定格入出力電力	3.0kW (EGS-LM0500では入出力電力を約1.5kWに抑制します)
使用温度範囲	周囲温度−20～+40℃
設置場所	屋内外設置(重塩害地域及び−20℃以下の寒冷地は屋内のみ)
外形寸法(mm)	W485×H562×D280
質量	約64kg

パワーコンディショナ

型式	SBS-300
定格出力(最大) ^{※4}	3.0kW
定格力率	1.0
定格入力電圧	DC153.6V
入力運転電圧範囲	DC96.0V～172.8V
定格出力電圧	202V 単相2線式／3線接続(連系) 101V 単相2線式(自立)
定格出力周波数	50/60Hz
相数	単相2線式 AC202V(単相3線式に接続)
電力変換効率	放電電力変換効率:94%
(定格出力時) ^{※4}	充電時電力変換効率:94%
絶縁方式	非絶縁トランスレス方式
運転時騒音 ^{※5}	40dB以下
自立運転機能	2.0kVA
連系保護装置	交流過電圧(OVR)、交流不足電圧(UVR)、周波数上昇(OFR)、周波数低下(UFR)、受動的単独運転検出、能動的単独運転検出、逆電力(RPR)
冷却方式	自然空冷(自立運転時のみ内部冷却用FANが動作します)
外形寸法(mm)	W495×H554×D197(取付板を含む)
質量	約30kg(取付板を含む)
使用温度範囲	−20～+40℃
設置場所	屋外(または屋内設置) [※] 重塩害地域及び−20℃以下の寒冷地は屋内のみ

リモコン

型式	TRM01
表示方法	5.0インチ カラー液晶
操作方法	タッチパネル方式
通信方法	有線
表示内容 ^{※6}	運転モード、蓄電池残量、蓄電池充放電状況、太陽光発電状況、売買電電力値、日付/時刻表示
使用温度範囲	0～+40℃
使用湿度範囲	25～95%RH(ただし結露および氷結なきこと)
設置場所	屋内(壁面設置)
外形寸法(mm)	W170×H151×D24
質量	375g

^{※1}:屋外設置の場合(蓄電池ユニット、パワーコンディショナ、通信モデム、リモコン、リモコンケーブル20m、逆潮防止用CT、逆潮防止用CTケーブル20mが含まれます)^{※2}:実使用時の容量は各種損失をかけた容量となります。周辺温度やお客様宅での消費電力量により電力変換効率が下がる場合があります。^{※3}:初期実効容量は4.0kWh/8.0kWh/12.0kWh(UEM1511による)。この数値はSII(一般社団法人 環境共創イニシアチブ)に登録された値です。^{※4}:JIS C 8961に基づく効率測定方法による定格負荷効率を示します。^{※5}:運転時、A特性、装置正面1mにて(参考目安:図書館の40dB、ささやき声30dB(環境省ホームページより))。また、取り付けの壁によっては室内で動作音が聞こえる場合があります。^{※6}:計量法の対象製品ではありません。発電電力量等の数値は目安ですので、電力メーターの値や電力会社からの請求書との値、その他各種精密計測機器とは数値が異なる場合があります。●屋外に設置する場合は直射日光が当たらない場所へ取り付けてください。●パワーコンディショナや配線から発生する電磁的ノイズが、近隣(目安として半径100m以内)のアマチュア無線やラジオ等の電波受信に影響を与えることがあります。近隣にアマチュア無線等のアンテナがある場合は、購入される前に販売窓口にご相談ください。●充電目安時間は5.0kWhシステム、10.0kWhシステムで約4時間、15.0kWhシステムで約6時間(25℃条件、満充電まで)です。●使用温度範囲内であっても低温地域では蓄電池保護のために充電時間が延びる場合があります。●使用温度範囲を超える場所では機器動作が停止する場合があります。●各機器には接続に必要な付属品、オプションパーツがあります。すでに太陽光発電システムを導入されている方も追加設置が可能です。●購入時にSII(一般社団法人 環境共創イニシアチブ)関連の補助金の交付を受けた方は設置時から6年間の使用が義務付けられています。●分電盤が2つ以上(2世帯住宅等)ある場合は、上記と異なるケースがございます。設置前確認の場合、お問い合わせください。●トランスユニットを使用することで、全ての家庭用電化製品および自然冷媒ヒートポンプ給湯機等が使用できることを保証するものではありません。●同時に使用できる電気の容量は、蓄電システムの自立出力容量により異なります。●容量以上の家電製品を接続すると、蓄電システムは一時停止します。●電気の使用量が多い200V機器の「同時使用」は、避けてください。●直射日光が当たらない場所へ取り付けてください。また重塩害地域での設置は、屋内に限ります。●一部のドライヤーや照明の調光機能やセンサー機能等は、使用できない場合があります。●起動時の電力が大きい家電製品や消費電力が大きい家電製品は、機種により動作しない場合があります。(例:掃除機、遠赤外線ヒーター、洗濯機、ボンプ、電子レンジ、電気ストーブ、エアコン、冷蔵庫等)●生命にかかわる機器(医療機器等)、電源が切れると困る機器(デスクトップパソコン等)等の重大な影響がある機器は、絶対に接続しないでください。機器に求められるバックアップ機器(無停電装置(UPS)等)が別途必要になります。●分電盤により通常時に使用できる容量が異なります。分電盤セットKの場合、30Aが上限です。分電盤セットの場合、60Aが上限です。●「スマートエルラインライト」は日東エルマテリアル株式会社の商品です。●「スマートエルラインライト」は日東電工株式会社の登録商標です。●分電盤セットKおよび分電盤セットLの配下へ太陽光発電システムや燃料電池システムを接続出来ません。(但し、停電時の燃料電池起動用外部電源に限り接続可)●分電盤セットKの配下に接続できる200V機器はエアコンのみです。●「エネレッツァ」Enezza」「Enezza(ロゴ)」「ハウスマイル」は京セラ株式会社の登録商標です。●「ECHONET Lite」はエコーネットコンソーシアムの商標です。●「LTE」はETSIの商標です。

⚠ 安全に関するご注意 ご使用の前に(すぐにご使用を始めない場合でも設置工事完了後すみやかに)、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。	
⚠ 警告 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定されます。	⚠ 注意 取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う可能性や、物的損害の発生が想定されます。
●取付工事・修理・移設・再設置・破棄はお買い上げの販売会社にご依頼ください。●カバーを開けなくてください。感電、けがの恐れや故障の原因になります。●発煙、異臭、高温などの異常を感じた場合は、本製品接続しているブレーカを「OFF」にし、お買い上げの販売会社まで連絡してください。そのまま使用すると火を災の原因となります。●可燃性ガスや引火物を近くに置いたり、近りで使用したりしないでください。電気部品のスペースで漏れたガスや引火物などに引火する恐れがあります。●自立運転出力用コンセントや停電時の特定コンセントには、生命に関わる機器や途中で電源が切れると困る電気製品は絶対に接続しないでください。自立運転の際、供給される電力は不安定です。	●ぬれた手でふれたり、ぬれた物でふかないでください。感電の原因となることがあります。●自立運転機能や非常時設定では、負荷によって使用できないものがあります。また、自立運転機能では、太陽光発電とあわせてご利用の場合、日射量によっては途中で電源が切れる場合があります。

●掲載写真は、一部イラストが含まれます。また、印刷インキ・撮影状況により、実際の色とは異なって見えることがあります。●製品設定、仕様等は、予告なく変更する場合があります。一部品切れになる場合もありますので、販売窓口にお確かめの上、お選びください。●日本国内仕様のため、日本国外では使用できません。また、無断で海外へ輸出・転売することを禁じます。

製品に関するお問い合わせはこちら



京セラ株式会社 スマートエナジー事業本部

京都市伏見区竹田鳥羽殿町6 〒612-8501



受付時間 9:00～17:00 土曜・日曜・祝祭日を含みます。

通信モデム

型式	CML001G
通信方式	LTETMカテゴリー1
最大消費電力	2.5W
使用温度範囲	0～+40℃
使用湿度範囲	25～95%RH(ただし結露および氷結なきこと)
設置場所	屋内(壁面設置)
外形寸法(mm)	W138×H65×D17
質量	85g

トランスユニット(オプション)

型式	TRU-020
定格容量	2.0kVA
入力	単相2線 101V
出力	単相3線 202V/101V
無負荷損失	15W
方式	非絶縁トランス
外形寸法(mm)	W495×H554×D197
質量	約36kg(取付板を含む)
保護等級	IP55相当
運転時騒音 ^{※5}	40dB以下
使用温度範囲	−20～+40℃

設置場所	屋内外 壁掛け設置(重塩害地域及び20℃以下の寒冷地は屋内のみ)
希望小売価格(税込)	324,500円

蓄電システム用分電盤(オプション)

品名	分電盤セットH	分電盤セットK	分電盤セットL
自動切替開閉器	-	30A内蔵	60A内蔵
備考	メインELB含む	特定コンセントタイプ	全コンセントタイプ
希望小売価格(税込)	110,000円	253,000円	220,000円
外形寸法(mm)	W428×H320×D95(345)	W464×H325×D124(407)	W428×H325×D124(407)

オプション

品名		備考
リモコンケーブル	20m/40m	
PV計測用CT	逆潮防止用CTと同品。分割式電流センサーφ16	
PV計測CTケーブル	20m/40m	
逆潮防止用CTケーブル	20m/40m	
USBケーブル	5m	
屋内ベースセット	蓄電池ユニットの屋内設置用床固定金具(ボルト、ネジは別売)	
壁固定金具セット	蓄電池ユニットの屋内設置用金具(ネジ含む)	
システム型式ラベル	EGS-LM0500/EGS-LM1000/EGS-LM1500	

<p>〈太陽光発電パワーコンディショナとの接続について〉</p> Enezzaは、当社が発売された太陽光発電パワーコンディショナ以外との接続も可能ですが、一部の機種においては、接続できない、またはお客様の操作が必要な場合があります。下記内容を十分ご理解の上、設置検討いただきますよう、お願いいたします。
●太陽光発電のパワーコンディショナに自立運転用の接続端子のない機種は接続ができません。●太陽光発電のパワーコンディショナ内部でN線接地がされている製品については、接続することができません。●当社製太陽光発電のパワーコンディショナで、型式:PVL-U0044・PVN-300・PVN-330Iは接続ができません。●自立運転時、太陽光発電のパワーコンディショナの機種によっては日射状況が急変した際に蓄電システムへの充電が停止する場合があります。その場合は、太陽光発電の自立運転への切り替え操作を手動で再度行ってください。

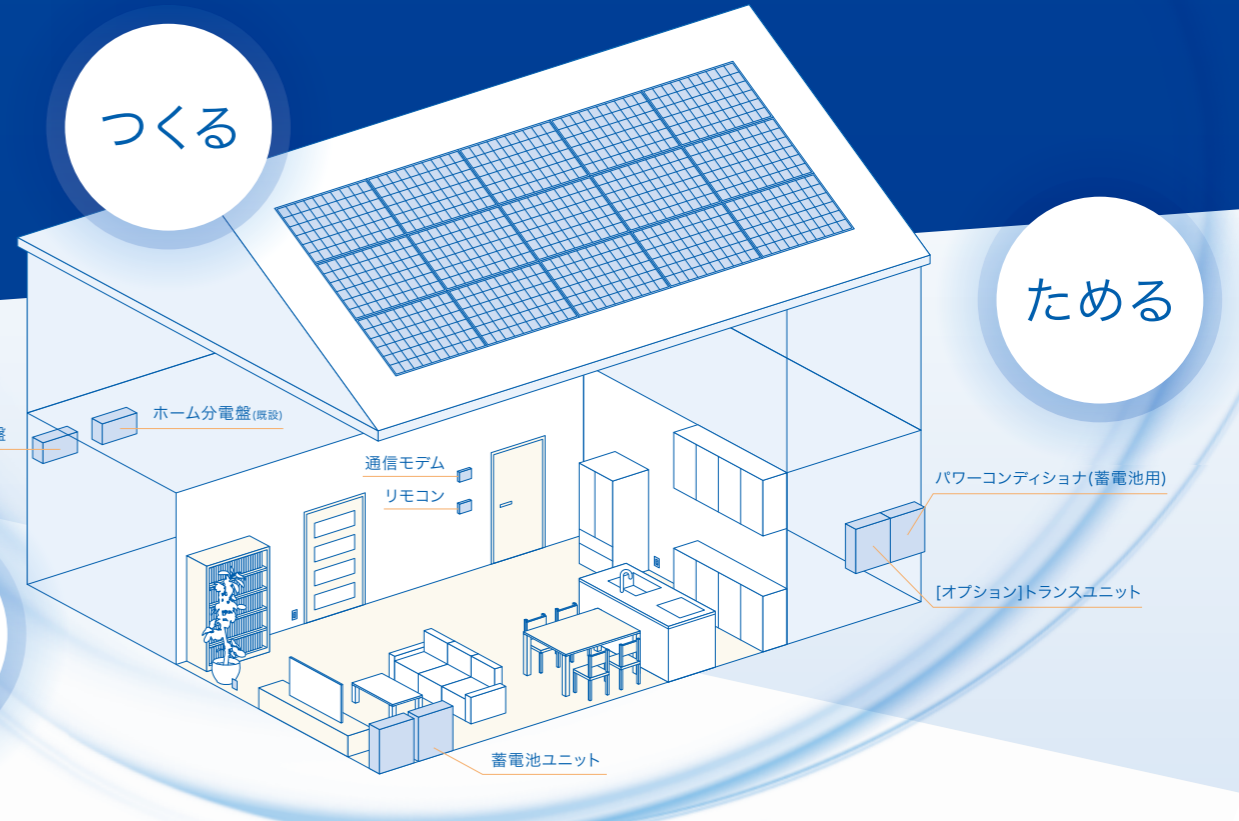


リチウムイオン蓄電システム



Enezza[®]
エネレッツァ

暮らしに溶け込む、 電気が循環する生活。



世界初※1 クレイ型蓄電池内蔵 京セラの蓄電システム開発の歴史

- 1998 無機系全固体リチウムイオン電池の開発を開始
- 2009 酸化物系全固体リチウムイオン電池の開発を開始
- 2017 住宅用リチウムイオン蓄電システム「Enezza」の開発開始
- 2021 京セラ滋賀野洲工場のスマートファクトリー棟にて生産容量200MWh/年の蓄電池生産開始

※1 クレイ型蓄電池として(2019年10月 京セラ調べ)

1. クレイ型とは？

クレイ型蓄電池とは、電解液をあらかじめ電極に練りこんだ新しいタイプの蓄電池です。クレイ型にすることで、高安全性・長寿命の蓄電システムが実現。

紹介動画
クレイ型については
こちらから

クレイ型電極

電解液を含む
粘土状の電極

2. 安全性の高さ

安全性の高いリン酸鉄リチウムを採用。

ユニットセル構造
セパレータと外装フィルムで正極と負極を完全分離
内部ショートを起こさない設計

>

衝突試験の様子
発煙も発火もなく、高い安全性を証明

4. 自由度の高い容量設計

	システム型式	蓄電池ユニット数
5kWh	EGS-LM0500	小容量
10kWh	EGS-LM1000	中容量
15kWh	EGS-LM1500	大容量

+パワーコンディショナ(蓄電池用)+リモコン+通信モデム

5kWhの蓄電池ユニットを組み合わせることで**5kWh・10kWh・15kWh**の選択が可能。
ライフスタイルの変化に合わせて追加設置も可能。(但し、初回設置後2年以内に限り)
● 変更時に申請が必要になります。● いずれのパターンもパワーコンディショナは1台です。

3. 安心のメイドインジャパン、長寿命

安心の国内生産

京セラ滋賀野洲工場蓄電池ユニットを生産。同工場ではスマートファクトリーの実現に向け、先端技術を活用した生産設備を導入。

◀京セラ滋賀野洲工場

長寿命と長期保証

電極設計
独自のクレイ型電極設計により長寿命化を達成

独自開発の電解液
-20℃~+40℃の広範囲で動作が可能
業界最長※2クラス15年保証を実現

※2 国内住宅用、太陽光発電連係型・単機能型リチウムイオン蓄電システムにおいて(2022年5月 京セラ調べ)
●京セラ製従来品(形式:EGS-ML0650)と比較した場合

バインダーレス クレイ型電極

電解液、正極集電体、正極活性物質、セパレータ、負極集電体、負極活性物質、導電助剤

保証期間

当社従来品

Enezza

1.5倍 (当社比)

詳細はP9へ

5. 設置場所でもう悩まない！

屋内・屋外選択可能 詳細はP9へ

6. 全邸蓄電システム見守り機能搭載

通信モデム標準搭載、お客様のネット環境不要 詳細はP10へ



2020年 日経優秀製品・サービス賞
日経産業新聞賞 受賞



1 経済対策



固定価格買取制度(FIT)が終わったら…自家消費がお得です!

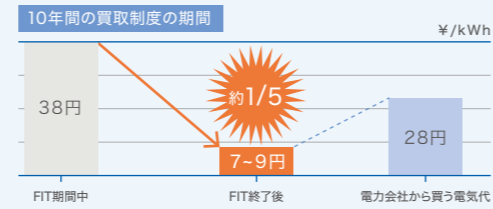
2019年11月以降、10年間の買取期間は順次満了していきます。FITの終了後は、電力を売るよりも、つくってつかう「自家消費」が断然おトクに。太陽光発電でつくった電力をムダなく有効活用しましょう。

売電単価が1/5に!

電力会社によって異なりますが、売電単価は7円~9円/kWhです。(2022年12月時点)太陽光発電システムでつくった電力を蓄電池にためてつかうことで、購入する電力を減らせます。蓄電池に貯めた電気を使うことで、日中の割高な電気と同じ価値を持つことに!

●大手電力会社の買取価格を参考(2022年12月時点)。FIT終了後の太陽光発電の買取単価は電力会社や事業者によって異なります。

2023年に固定価格買取制度の満了をむかえる場合の例

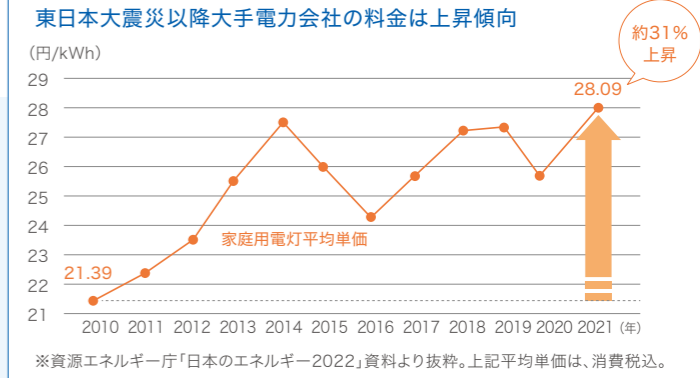


家庭の電気料金は、上昇傾向です!

要因1
原発の廃炉費用

要因2
燃料費(原油、天然ガス、石炭)の高騰

出典: 電力需要実績確報(電気事業連合会)、各電力会社決算資料等を基に京セラ作成

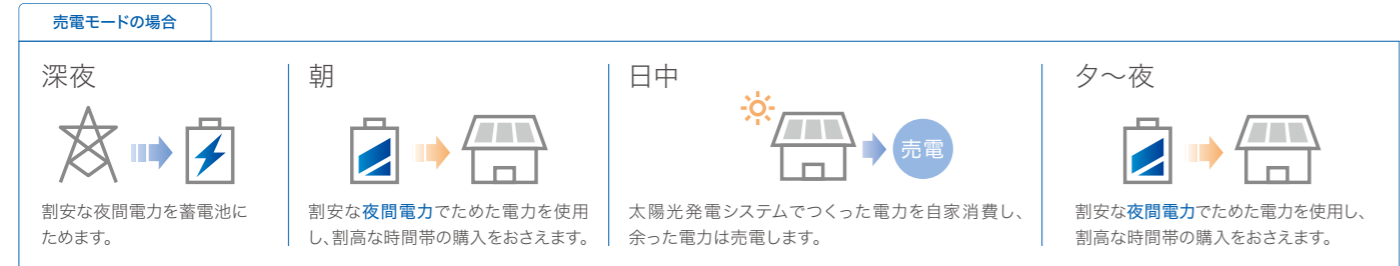


かしくく売電

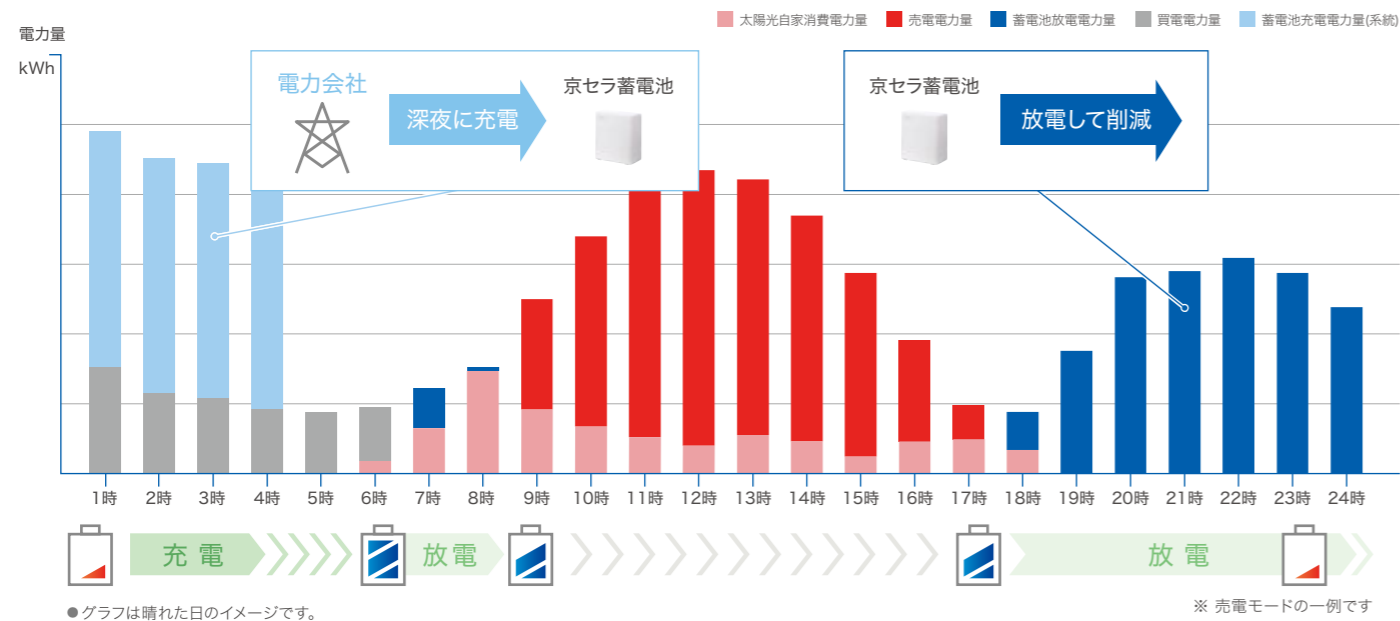
押しなし **売電モード** 押しあり **売電押しモード**

売電より買電のほうが安価で、まだまだ太陽光発電システムの売電を増やしたいお客様におすすめ! 日中に太陽光でつくった電力は積極的に売電し、割安な夜間電力を蓄電池にたっぷり充電。太陽光でつくった電力を最大限売電します。

※
FIT期間中は
こちらがおすすめ



※電気代単価や電力会社契約によっては、FIT期間中であってもグリーンモードがおすすめな場合もあります。詳細は販売窓口までお問い合わせください。



●グラフは晴れた日のイメージです。

※ 売電モードの一例です

かしくく充電

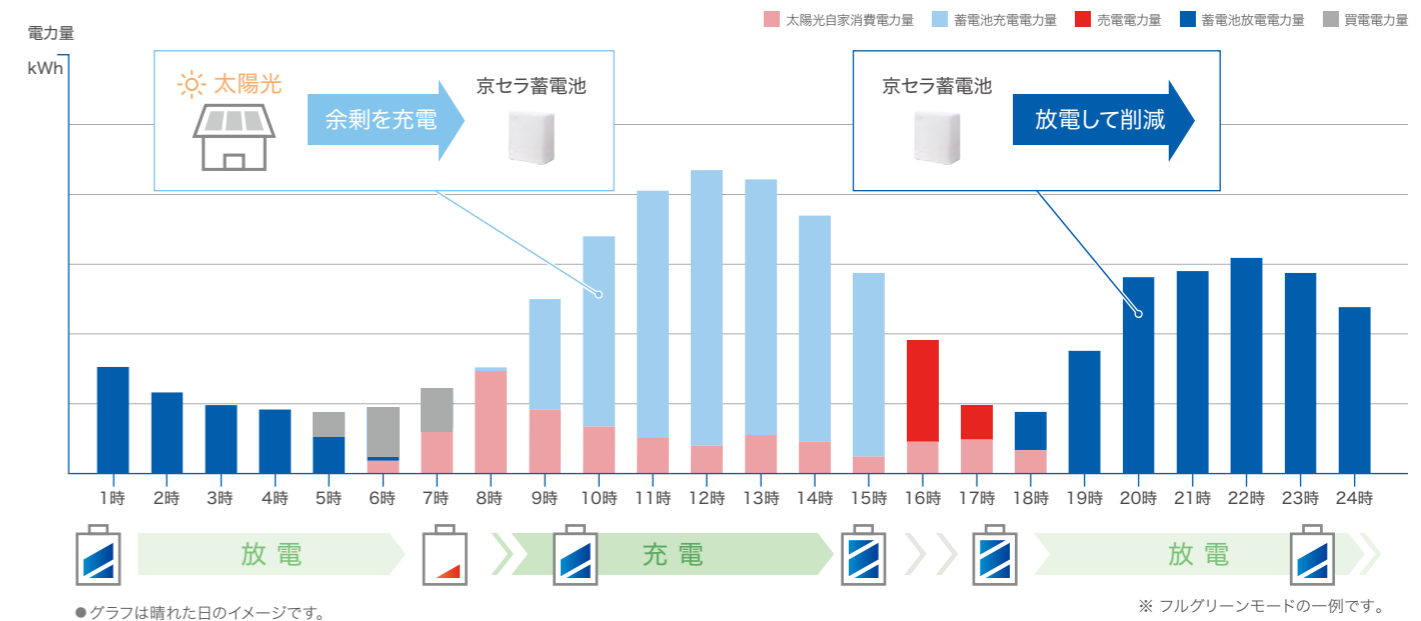
押しなし **フルグリーンモード** 押しあり **グリーンモード**

売電が買電より安価なお客様や固定価格買取制度(FIT)が満了となった“卒FIT”のお客様におすすめ! 日中は太陽光発電でつくった電気を使用し、余剰分は蓄電池にしっかり充電。昼間の高い料金での買電を抑え、安価な夜間電力を活用します。
●蓄電池残量が100%の時は余剰電力を売電します。
(フルグリーンモードは、電力会社からの買電による蓄電池への充電を行わない運転モードです。)

FIT終了後は
こちらがおすすめ
これから太陽光
設置の方は
こちらがおすすめ



●蓄電システムは定期的な満充電を行うことによって、蓄電池の状態を保つ設計となっています。性能を十分に発揮するために、1週間に1回程度の満充電が必要です。
●フルグリーンモードは日中に太陽でつくった電力の余剰分のみを蓄電池に充電し、夜間の充電は行いません。



●グラフは晴れた日のイメージです。

※ フルグリーンモードの一例です

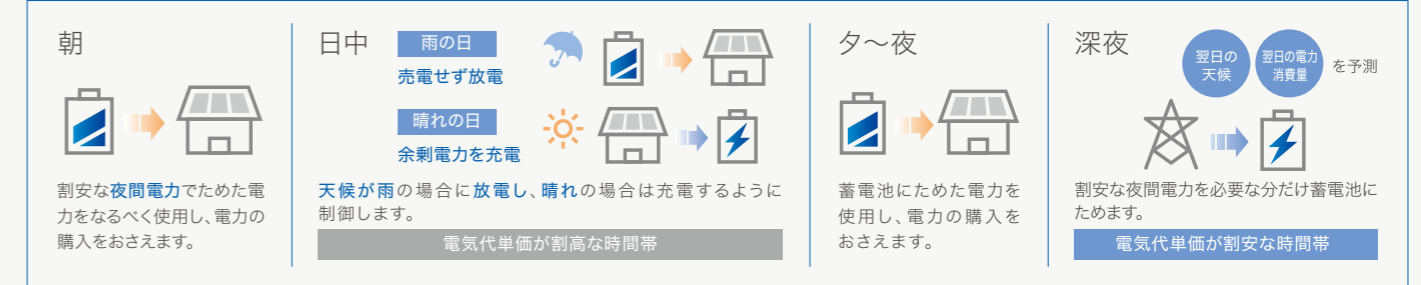
かしくく自動制御

押しなし **おまかせ運転モード**

天気予測や電力消費パターンから、太陽光発電システムによる発電電力量や余剰電力量などを試算し、蓄電システムの充放電やエコキュートの稼働計画を立案、自動制御する仕組みです。さらに、実行状況の変化をリアルタイムに検知し、計画を補正することで効率的なエネルギー利用の実現に貢献します。

ご家庭にあわせた
自動運転をしたい方は
こちらがおすすめ

●おまかせ運転モードの設定は、ハウスマイルネットワークから行います。●おまかせ運転を利用するためには、ハウスマイルネットワークのユーザー設定が必要です(無償)。●おまかせ運転モードは夜の時間帯に電気代単価が割安となる電力プランに適用しています。電力プランやお客様宅内の状況に応じて、接続された対応機器の制御を自動的に行いますが、機器の種類や組み合わせ、お客様の電気使用状況、発電電力の状況、天候の変化などによっては、必ずしも適した制御が行われない可能性があります(制御できるエコキュートの機種には制限がございます)。また一日の電気料金単価が一律の電力プランの場合は、蓄電池の充放電が行われないことがあるため、おまかせ運転をご利用できません。別の運転モードを選択するか、電力プランの見直しをご検討ください。●押しありの場合は、おまかせ運転は利用できません。



例えば翌日が雨予報で、太陽光発電からの充電が見込めない場合は、夜間に蓄電池を充電させ、日中の高い電気代の時間帯に放電させます。

2 災害対策



災害発生後の家族の心配を極力軽減するために。

いつ遭遇するかわからない災害。
災害時には電気やガス、水道の供給がストップする恐れがあります。
電気に頼る生活の中で、長期間の停電を見据えた備えが大切です。

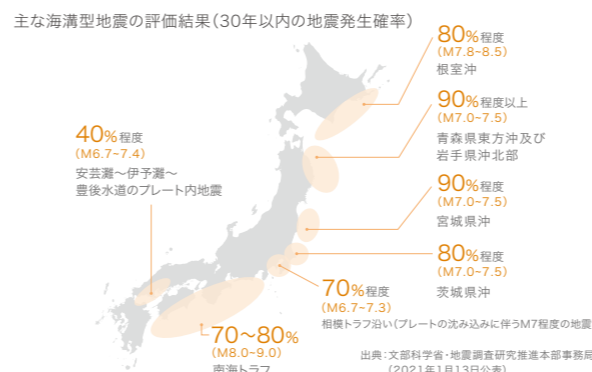
多発する自然災害。
その深刻度が年々高まっています。

いつ遭遇するかわからない自然災害。建物被害も甚大



活発化する地震活動。
大地震の発生も高い確率で予測されています。

全国に広がる大地震発生リスク



直近10年間で発生した最大震度6弱以上の主な地震

2013年以降に発生した主な地震一覧

発生年月	震源地	最大震度
2013年4月	淡路島	6弱
2014年11月	長野北部	6弱
2016年4月	熊本阿蘇	7
2016年10月	鳥取中部	6弱
2018年6月	大阪北部	6弱
2018年9月	北海道胆振東部	7
2019年6月	山形県沖	6強
2021年2月	福島県沖	6強
2022年3月	福島県沖	6強

出典:気象庁地震データより京セラにて作成

近年の災害による大規模・長期停電

地震:東日本大震災、熊本地震、北海道胆振東部地震などによる大規模停電。

平成30年9月4日:台風21号により近畿地方や東海地方を中心に200万軒を超える大規模停電が発生、最長約10日間の停電に。

令和元年9月9日:台風15号により千葉県内にて大規模停電が発生、最長約20日間の停電に。

避難所での「困りごと」

住みなれたわが家を離れる避難生活はプライバシーが保たれず、思った以上にストレスがかかります。

- 配給、トイレに並ぶ時は行列に並ぶことに
- 水・食料が不足することも
- 屋内でも夏は暑く、冬は寒い
- ペットを連れて行けない
- プライベートな空間がない

他にも・・・

- 夜は消灯され、防犯面も不安
- 多くの人が集まるから感染症や害虫が心配
- 良質な睡眠が得られない などなど・・・

参考情報:平成28年度避難所における被災者支援に関する事例等報告書 平成29年4月(内閣府) (<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/houkokusyo.pdf>), 「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」について(厚生労働省健康局総務課地域保健室)事務連絡 平成23年6月3日(厚生労働省) (<http://www.mhiw.go.jp/stf/houdou/2r985200001enhj-att/2r985200001enj7.pdf>)などを参考に京セラ作成

災害の多い日本では『在宅避難』という選択をされる方が増えてきています。

必要な備蓄物

備蓄物は、地震後の生活を支えるものとして、1人3日分程度の備えが必要とされています。(食事や生活必需品等)

- 〈停電に備えて〉懐中電灯・ローソク(倒れにくいもの)
- 〈ガス停止に備えて〉簡易ガスコンロ・固形燃料
- 〈断水に備えて〉飲料水(ポリ容器などに) ※1人1日3L目安

4人家族(両親+乳幼児1人+小学生1人)の例

- 懐中電灯/2灯
- 水/33L
- カセットボンベ/ガスコンロ1台につき1日4/3本
- レトルトご飯/26食
- レトルト食品/9個

東京備蓄ナビ (tokyo.lg.jp)より京セラにて試算

災害時のあたらしい選択肢『在宅避難』

イマドキそなえのイマドキ事情

近年、台風の大型化に伴い鉄塔が倒れるような強風も発生し、電気の復旧に時間を要するようになりました。一方、避難所では、環境の変化による体調の悪化やインフルエンザ等、感染症の流行も心配されます。ストレス過多のなか、周囲とのトラブル等のリスクもあります。在宅避難も、ご家族を守る選択肢のひとつとして、考えられています。

●洪水・高波・土砂崩れなど「立地上の危険」が迫っている場合は速やかに自治体などの指示に従い安全な場所に避難してください。

蓄電システムがあれば「停電時も安心」

停電時

蓄電システムがないと電気が使えず不便、不安。

蓄電システムがあれば必要最低限の電気を確保

- テレビで情報収集
- 冷蔵庫の使用
- 電気ケトルでお湯を沸かす
- 炊飯器でご飯を炊く
- 照明の使用
- 自宅でペットと過ごせる

赤ちゃんがいても安心!

今後、こんなことを「思う瞬間」がくるかもしれません。

- 例えば1 台風などの自然災害が多くてわが家も停電にならないか心配・・・
- 例えば2 せっかく災害に強い家を選んだけど、電気が使えないと生活するのは無理かしら・・・
- 例えば3 大災害が起こったら、何日停電するのかしら・・・
- 例えば4 蓄電池を設置したら停電時でも家中の電気が使えるの？

災害や停電に備えるのは水や食料だけで大丈夫ですか？蓄電池はこれからの生活必需品です。

蓄電池の選び方 1 <容量を選ぶ>

「自由に選べる」3つの容量

5kWhの蓄電池ユニットを組み合わせることで
5kWh・10kWh・15kWhの選択が可能。

	5 kWh	10 kWh	15 kWh
太陽光発電システムで発電した電力を自家消費したい ※ 設置されている太陽光発電システムの容量によります	○	○	○
自家消費もしたいし、防災にも役立てたい	○	◎	◎
停電時も200V機器を使用したい	△	○	◎

蓄電池の選び方 2 <タイプを選ぶ>

- いずれのタイプでも、同時に使用できるのは最大2,000Wまでです。
- 当社算出による。連続使用可能時間は使用状況や設置場所により異なります。

停電時の
回路設定事例

標準タイプ (特定コンセントタイプ: 停電時100V家電のみ使用可)

1日につかう電気の量(目安)

200V家電 使用不可

100V家電

- LED照明 50W(10h)
- 携帯充電 20W(1h)
- 冷蔵庫 65W(24h)
- 炊飯器 1,400W(1h)
- テレビ 120W(10h)

● 起動時電力の大きな電化製品は、使用できない可能性があります。

合計 **4,680Wh/日**

とにかく長く備えたい!!

使用可能 **100Vのみ** 使用エリア **1回路~2回路**

- 停電時でないときは、蓄電池の電気はホーム分電盤から、家全体に流れます。

全コンセントタイプ オプション

+ トランスユニット (全コンセントタイプ: 停電時200V家電、100V家電いずれも使用可)

1日につかう電気の量(目安)

200V家電

- エアコン 300W~1,000W(8h)
- IHコンロ 1,500W(1h)
- エコキュート 1,500W(1h)

100V家電

- LED照明 50W(10h)
- 携帯充電 20W(1h)
- 冷蔵庫 65W(24h)
- 炊飯器 1,400W(1h)
- テレビ 120W(10h)
- トイレ 16W(24h)
- ルーター 26W(24h)

● 起動時電力の大きな電化製品は、使用できない可能性があります。

合計 **16,710Wh/日**

つかえる家電を限定したくない!!

使用可能 **100V・200V** 使用エリア **全回路**

- 分電盤セットLは全コンセントタイプ、分電盤セットKは特定コンセントタイプに対応しています。
- 分電盤セットLはホーム分電盤の主ブレーカ60Aが上限となります。
- 燃料電池システムと併設する場合は、分電盤セットLおよび分電盤セットKの配下へ接続はできません。

特定コンセントタイプ オプション

+ スマートエルライン™ライト



万が一の停電時、ACコンセント付自動車から電気供給を可能に

<100V 最大1,500Wまで、非常時に設定した回路(5系統まで)に電気供給>

- 「スマートエルライン™ライト」は日東エルマテリアル株式会社の商品です。
- トランスユニットとの併用はできません。

トランスユニット(全コンセントタイプ)

トランスユニット(特定コンセントタイプ)

トランスユニット(オプション)で、電気を200Vに変換!

広がる停電時の備えの強化

もしものときも、生活に欠かせない電気をつかえる安心。



機器保証15年 (分電盤セットは除く)

トランスユニット
型式: TRU-020

※分電盤セットKまたは分電盤セットLの設置が必要



屋外壁面に壁掛け設置

停電時の自動切り替え
操作不要で安心
停電時 自立出力 2.0kVA (標準タイプと同様)

もしもの時につかうものだからこそ「安心」を

トランスユニットを設置する場合は、蓄電分電盤の種類の変更が必要です。標準タイプの分電盤セットHを、分電盤セットKまたはLに置き換えてください。

かしこくつかって安心を

トランスユニットをつかうと、100V機器だけではなく200V機器もつかえるようになりますが、停電時には大切な電気を少しでも長期間つかえるようにつかう方の工夫も必要です。京セラは、長期間の停電でも、必要最低限の家電製品をかしこく利用して、安心して暮らせるつかい方をおすすめします。

200Vトランスユニットの選定の仕方

オール電化の方
電気契約が12kVAまでの方
全コンセント・特定コンセント どちらもOK

電気契約が12kVAより大きい方
特定コンセントタイプで設置可能(全コンセント不可)

ガス併用の方
電気契約が60Aまでの方
全コンセント・特定コンセント どちらもOK

電気契約が60Aより大きい方
特定コンセントタイプで設置可能(全コンセント不可)

京セラだからできる安心の長期保証と見守りサービス

毎日つかうものだから「安心」を

京セラの確かな技術で業界最長※2クラス機器保証・容量保証15年を実現。
自然災害は10年保証(無償)。

15年保証

機器保証 15年 ●リモコンは5年保証。*3

容量保証 屋内設置・屋外設置15年

寒冷地の屋外設置は10年
サイクル制限なし、SOH(劣化状態)
50%以上を保証

自然災害対応
10年保証

蓄電池本体
15年保証

寒冷地対象エリアは、
下記の二次元コードから専用サイトをご確認ください。

寒冷地及び保証期間の検索はこちらから



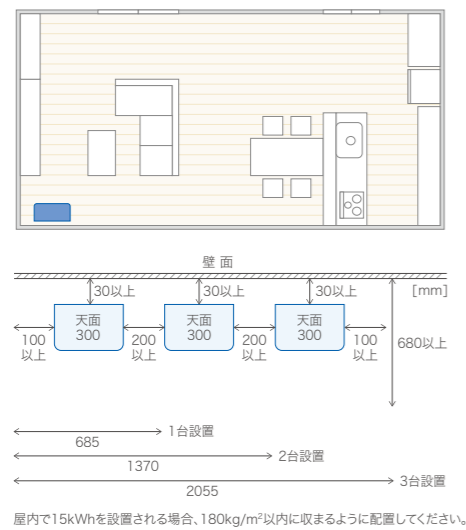
自然災害保証

構成機器が火災、落雷、台風、洪水、ひょう災、外部からの物の飛来落下により
損害を受けた場合、無償修理もしくは良品または同等品との交換を行います。*4

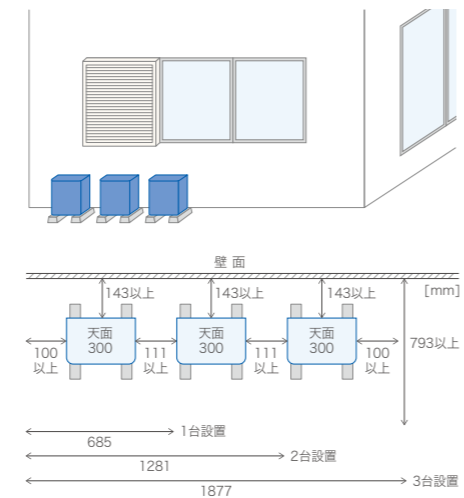
保証対象						
	落雷の被害	ひょう災の被害	火事の被害	台風の被害	飛来物の被害	洪水の被害

*1: 蓄電池本体は15年、リモコンは5年、自然災害は10年保証です。詳しくは、保証書(京セラ発行)の規定に記載しております。
*2: 国内住宅用、太陽光発電連係型・単機型リチウムイオン蓄電システムにおいて(2022年5月 京セラ調べ)
*3: 分電盤を除く。
*4: 同等品は既設置品とは仕様・外観・色調が異なる場合があります。●地震及び地震による火事、噴火、津波、竜巻等の自然災害は保証対象外です。

屋内設置例(屋内ベースで設置する場合)



屋外設置例(置き基礎に設置する場合)



⚠ 設置可能エリアについて

- 設置場所について: 重塩害地域、北海道内陸での屋外設置はお控えください。
 - 本製品は通信モデムの設置が必須です。通信モデムは、auのLTEサービス提供外エリアではご利用いただけませんので予めご確認ください。対象エリア外の場合、設置はできません。
 - 通信モデムの設置環境によってはインターネット接続できない場合があります。通信モデムによるインターネット接続ができない場合は、通信会社へネット接続の改善をご依頼いただくか、有線LANによりお客様のインターネットをご使用下さい。
- ※詳細はKDDIのウェブサイトにてご確認ください。
<https://www.au.com/mobile/area/>

- ▶ 設置の際は、以下の点に注意してください。
- 屋内と屋外で分けて設置はできません。
 - 複数台設置の場合、蓄電池間は最大1m以内になるように設置してください。
 - パワーコンディショナ、トランスユニットは取り付けの壁によっては室内で動作音が聞こえる場合があります。寝室など、静かな環境が必要な室内裏の壁への取り付けは避けてください。

耐震クラス 平面基礎設置および床固定の場合は、耐震クラスSです。
壁固定または置き基礎設置の場合は、設置階により異なりますので、お問い合わせください。

ここにも注目! 部屋に溶け込むデザインのリモコン。

リモコン操作は
こちらから



シンプル操作で毎日使いやすい

わかりやすい表示画面



電気の流れ画面

蓄電池残量表示画面	蓄電池充放電画面	太陽光発電画面
系統売買電画面	自立運転中の電気の流れ画面	自立運転中蓄電池残量表示画面

通信モデム搭載で、全邸見守り。安心にお使いいただけます。

インターネット環境がなくても安心

※京セラが通信費を負担する通信モデムで遠隔で自動ファームアップ等を行います。

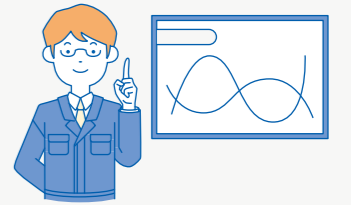


通信モデムはリモコンから最長5m以内に設置してください。ケーブルのみ隠ぺい配線が可能です。ハウスマイルネットワークをご利用いただくことで、リモコンでは表示しないグラフ表示や過去のデータの閲覧等ができます。リモコンで併設の太陽光発電システムの情報を表示する場合は、「リモコンと太陽光発電パワーコンディショナ間でRS485接続」、もしくは「PV計測用CT・PV計測CTケーブルの設置」が必要です。

Enerezzaなら、全邸見守りで、安心

Enerezzaは通信モデムを利用して24時間365日京セラのクラウドサーバと繋がっています。蓄電システムのソフトウェアを随時最新のものに更新することで、お客様に安心してご利用いただけます。また、ハウスマイルネットワークのユーザー登録を行っていただくことで、機器のアラート情報をスマートフォンやPC等で受信することが可能です。

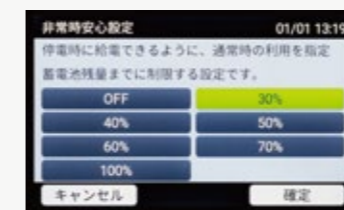
●お客様の端末からハウスマイルネットワークをご利用いただくには別途インターネット環境が必要です。



“もしも”に備える 停電時も暮らしに 欠かせない電力を安定供給。

“もしも”の停電時に、蓄電システムからの電力を非常時兼用コンセントから出力することができます。

- 雨や曇りの日・夜間の停電でも、蓄電池から電力を供給します。
- 太陽光発電と併用の場合、停電時の昼間は天候の変動時も瞬間停止なく連続して安定電源を確保できます。
- 非常時安心設定を行うことで、通常時もすべての電池を使い切らず、“もしも”の時に備えることができます。(残量設定30%~100%から選択が可能)



非常時安心設定画面

ハウスマイル®ネットワークを使えば、家の外でも蓄電池の状態が確認できます

京セラのハウスマイル®ネットワーク(要登録、無償)を使えば、リモコンでは確認することができない履歴データの閲覧が可能になります。

また、家の外からでも、蓄電池の状態や太陽光発電の発電状況を見ることができます。



ハウスマイル® ネットワーク トップ画面